

The Royal Australasian College of Physicians
Australasian Faculty of Public Health Medicine

監督者レポート

<p>注記：</p>	<p>この監督者レポートは研修生が自分の監督者に提出することになっています。監督者がこの書類に記入した後、研修生はそれに署名し、それを AFPHM 学部事務局 (Faculty Office) の以下の宛先に送付しなければなりません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Australasian Faculty of Public Health Medicine The Royal Australasian College of Physicians 145 Macquarie Street SYDNEY NSW 20000 <p>電話：02 8247 6226 Fax: 02 9252 3526 Eメール：afphm@racp.edu.au</p> <p>Eメールで送信する場合は、署名済み原本を学部事務局宛に送付する必要がありますことに注意してください。</p>
<p>A. 研修生</p>	<p>姓： 名： 電話： FAX： Eメール：</p>
<p>B. このレポートの網羅する期間</p>	<p>年 月 日から 年 月 日まで このレポートの網羅する期間は：研修生の上級研修プログラムの <input type="checkbox"/>初年度 または <input type="checkbox"/>2年度 または <input type="checkbox"/>3年度の <input type="checkbox"/>一部 <input type="checkbox"/>全部</p>
<p>C. 監督者</p>	<p>姓： 名： 電話： FAX： Eメール：</p> <p>注記：AFPHM に提供されるすべての個人情報（プライバシー法の定義による）は国民プライバシー原則に従って取り扱われ、それらの原則に合致する関係者または第三者によってのみ共有されます。</p>
<p>D. 活動の監督に 関与するその 他の者（もし あれば）の氏 名</p>	<p>姓： 名： 姓： 名：</p>
<p>E. 評価ミーティング</p>	<p>正式の評価ミーティングの実施日：</p>
<p>F. 研修生の職位 （例：「感染症 課、医務官」）</p>	<p>肩書： 組織：</p>

<p>G. 研修生の職位 の一般的任務 および責務</p>	<p>研修生の職位について概要を記載してください。</p>
---------------------------------------	-------------------------------

<p>H. 研修期間中に 行われた公衆 衛生訓練活動</p>	<p>主な訓練活動分野について説明してください。</p>
<p>注記：</p>	<p>このレポートの網羅する期間に一つ以上の学習目標が設定されている場合は、この書類の3ページと4ページのコピーを作成し、追加学習目標の詳細を記入してください。</p>
<p>I. 学習目標</p>	<p>学習目標の詳細を記入してください。</p>

	<p>研修期間中にどのようにして学習目標を達成することになっていたかを説明してください。</p>
	<p>達成した成果を詳しく記入してください。</p>
	<p>以下の欄において、学習目標に対して、特定の公衆衛生学の能力（「上級研修便覧」第7項「公衆衛生学の能力分野」参照）をどの程度習得したかを以下の評価尺度を使用して評定してください。</p> <p>1 = 技能または知識を習得していない 2 = 技能および知識をある程度習得した 3 = 技能および知識をよく習得した 4 = 技能および知識を幅広く習得した</p>
	<p>具体的な公衆衛生学の能力：</p> <p>習得レベル： 1 <input type="checkbox"/> / 2 <input type="checkbox"/> / 3 <input type="checkbox"/> / 4 <input type="checkbox"/></p>
	<p>具体的な公衆衛生学の能力：</p> <p>習得レベル： 1 <input type="checkbox"/> / 2 <input type="checkbox"/> / 3 <input type="checkbox"/> / 4 <input type="checkbox"/></p>
	<p>具体的な公衆衛生学の能力：</p> <p>習得レベル： 1 <input type="checkbox"/> / 2 <input type="checkbox"/> / 3 <input type="checkbox"/> / 4 <input type="checkbox"/></p>

	<p>具体的な公衆衛生学の能力：</p> <p>習得レベル：1□ / 2□ / 3□ / 4□</p>
	<p>具体的な公衆衛生学の能力：</p> <p>習得レベル：1□ / 2□ / 3□ / 4□</p>
	<p>具体的な公衆衛生学の能力：</p> <p>習得レベル：1□ / 2□ / 3□ / 4□</p>
学習目標の全体的評価	
学習目標を直接監督・評価した者	姓： 名：
J. 研修の概括	研修の段階を考慮に入れ、以下の項に記載されている各要素ごとに別々にコメントしてください。

	研修生は研修申込書に明記された研修計画をどの程度達成しましたか。
	研修生と監督者との接触の内容を詳しく説明してください（例：「全体の進捗状況について話し合うために主監督者と週一回ミーティングを行う」、「セクションHに記載した訓練活動を毎日直接監督する」、「月一回の共同の個別指導」等）：
	知識：
	能力：
	同僚およびスタッフとの関係：
	課の活動への貢献：

	口頭および筆記によるプレゼンテーション能力：
	概評：
	研修期間中の研修生の全般的成績に対する満足度を示してください。 <input type="checkbox"/> 優秀 <input type="checkbox"/> 期待以上 <input type="checkbox"/> よい <input type="checkbox"/> まあまあ <input type="checkbox"/> 不十分
	影響する要素（もしあれば）について詳しく説明してください。
	条件（もしあれば）について詳しく説明してください。
	なんらかの改善策が必要ですか。
	今後の研修のための指示についてコメントしてください。

M. 地域委員のコメントと署名

コメント：

地域委員会代表者氏名：

署名：

日付：

情報資源のリスト——モジュールおよびウェブサイト

A. AFPHM 研修および専門家継続教育 (CPD) に利用できるモジュール

1. 臨床医のための国民保健教育 (PHEC) モジュール

これらの 12 のモジュールは、大学公衆衛生学部連合が大学院生のために開発した。これらのモジュールは、提供されている学習活動および読書課題を完了することにより、自主学習用として使用できる。またそれらは少人数のグループワークにおいて、また研修生がオンライン・ディスカッション・フォーラムにおいて使用することもできる。

モジュールは、公衆衛生に関する知識および技能を高めることを目的とする保健の優先分野のシナリオおよび学習活動を中心に組み立てられている。各モジュールで網羅されている能力の総括マトリックスが示されており、各モジュールでは、最初に技能および知識目標の概要が示されている。フェローは自分があまり精通していない分野のモジュールを選択することが勧められる。

モジュールの修了について医学生涯教育 (CME) 10 点および QA 5 点を要求するためには、フェローは評価書に記入し、それを学部事務局に返送しなければならない。

12 のモジュールの保健優先分野 (および著者) は以下の通りである。

- | | |
|---------------|-------------------------------------|
| 1. ガン | (ジェームス・クック大学) |
| 2. 心血管疾患 | (フリンダース大学) |
| 3. 感染症 | (Menzies School of Health Research) |
| 4. 先住民の保健 | (NACCHO) |
| 5. 健康増進医療 | (モナッシュ大学) |
| 6. 糖尿病 | (ニューサウスウェールズ大学) |
| 7. 麻薬およびアルコール | (NCETA) |
| 8. 複雑な慢性疾患 | (モナッシュ大学及びフリンダース大学) |
| 9. メンタルヘルス | (フリンダース大学) |
| 10. 肥満症 | (CCEB, ニューカッスル大学) |
| 11. 栄養 | (クイーンズランド州工科大学) |
| 12. 職業上の衛生・安全 | (ニューサウスウェールズ大学) |
- (モジュール及び評価書は AFPHM のウェブサイトでパスワードにより保護される)

2. 疾病対策予防センター（CDC）公衆衛生訓練ネットワーク——通信教育資源

ウェブサイト：www.phppo.cdc.gov/PTHN/alpha.asp

このサイトにおいて医学生涯教育（CME）のために役立つモジュールは以下の通りである。

- 環境医学のケーススタディ
- C型肝炎の最新情報
- 成人の予防接種率を高める
- 動物によって媒介される病気の予防——公衆衛生にとって重要な蚊とその防除

3. 世界的にアクセスできる統計学的手法（Globally Accessible Statistical Procedures）（GASP）

ウェブサイト：www.stat.sc.edu/rsrch/gasp/

このサイトには無料のデータ分析ツールおよび特定の統計的手法に関する教育プログラムがある。

- WebStat – (Java) www のための統計学的計算パッケージ
- Kernel density estimation – (Forms)
- ポアソン過程における変化点の推計 – (Forms)
- エイズ流行に関する統計学的手法 (Forms)
- 多変量解析手法 (Forms)
- フィッシャーの正確検定の正確な検出力 (Java)
- 単純な流行病の蔓延を理解するためのアプレット (Java)
- 2x2 表の正確な無条件の検定 (Java)
- Statiscope (Java)
- RWeb (Forms) オンラインでR言語を使用
- Statlets (Java)
- 分布／密度計算ソフト、作図ソフトおよび RNGs (Forms)
- Statistical Solutions からの無料のツール (Forms)
- 回帰アプレット (Java)
- 信頼区間アプレット (Java)
- レッツ・メイク・ア・ディール・アプレット (Java)
- ヒストグラム・アプレット (Java)
- 中心極限定理アプレット (Java)
- 仮説検定の検出力のインタラクティブ・デモンストレーション (Java)

- 生存時間解析アプレット (Java)
- 2項分布への正規近似 (Java)

4. スーパーコース：疫学、インターネットおよびグローバル・ヘルス

ウェブサイト：www.pitt.edu/~super1/

以下を含むさまざまな無料のコース

- 疫学のトピック
- ヘルスケア・マネジメント

5. American College of Preventive Medicine www.acpm.org は、多くの有用なリンクおよび教育資源を提供している。

例：モジュール——「飲料水媒介の病気と水質汚染の健康に及ぼす影響についての認識」
www.waterhealthconnection.org/

6. The Trent Institute for Health Services Research

ウェブサイト：www.shef.ac.uk/uni/academic/R-Z/scharr/triage/TRIAGEindex.htm

以下のようなオンライン・コースを提供するサイト TRIAGE をホストしている。

- 疫学
- 倫理学
- 科学的根拠に基づく医療 (EBM)
- 保健経済学
- 定性調査
- 統計学
- 臨床効果

7. EnviroDx——環境関連疾患に関するケースを中心とした、マルチメディアの、コンピュータを使用する学習プログラム

内容：

- 環境関連疾患の概観、および
- 4件のケーススタディ・モジュール

ウェブサイト：<http://medlib.med.utah.edu/envirodx/index.html>

B. その他のオンライン情報資源

1. アンドリュー・ラングレー、ピーター・ヒルおよびシャロン・オロークによりまとめられた公衆衛生関連のウェブサイトの広範なリスト
2. bmj.com/collections/index.shtm#public_health にある BMJ リソース・コレクション

オーストラリア連邦保健省および州保健局

保健高齢化省	http://www.health.gov.au
ウェスタンオーストラリア州保健局	http://www.health.wa.gov.au
ヘルス・インサイト——消費者保健情報	http://www.healthinsite.gov.au
ACT(首都特別地域)保健コミュニティケア局	http://www.health.act.gov.au
ノーザンテリトリー保健局	http://www.nt.gov.au/health
クイーンズランド州保健局	http://www.health.qld.gov.au
サウス・オーストラリア州福祉局	http://www.dhs.sa.gov.au
タスマニア州保健福祉局	http://www.dhhs.tas.gov.au/index.html
ビクトリア州福祉局	http://www.dhs.vic.gov.au/
ベターヘルス・チャンネル	http://www.betterhealth.vic.gov.au
先住民問題局	http://www.daa.nsw.gov.au

メディカル・ボード (医師認定委員会)

ニューサウスウェールズ州メディカル・ボード	http://www.nswmb.org.au
クイーンズランド州メディカル・ボード	http://www.medicalboard.qld.gov.au/
ビクトリア州開業医認定委員会	http://www.medicalboardvic.org.au/
ウェスタンオーストラリア州メディカル・ボード	http://www.medicalboardvic.org.au/
タスマニア州メディカル・カウンシル	http://www.medicalcounciltas.com.au/
サウスオーストラリア州メディカル・ボード	http://www.medicalboardsa.asn.au/

国際規制・教育機関

ニュージーランド・メディカル・カウンシル	http://www.mcnz.org.nz
国際医学規制当局連合	http://www.iamra.com
ゼネラル・メディカル・カウンシル（英国ロンドン）	http://www.gmc-uk.org
カナダ・メディカル・カウンシル	http://www.mcc.ca
州メディカル・ボード連合（米国）	http://www.fsmb.org
外国医学部卒業生のための教育委員会（米国）	http://www.ecfmg.org
国際英語検定システム	http://www.ielts.org

関連保健情報資源

オース・ヘルス・インターナショナル	http://www.ahi.com.au
オーストラリア統計局	http://www.abs.gov.au
ニューサウスウェールズ州立図書館	http://www.sl.nsw.gov.au/health/
ミシガン州立図書館保健情報（米国）	http://mel.org/viewtopic.jsp?id=13
オーストラリア・ヘルスケア協会	http://www.aha.asn.au/
ニュージーランド・メディカル・カウンシル	http://www.mcnz.org.nz/
オーストラリア・メディカル・カウンシル	http://www.amc.org.au
オーストラリア家族調査研究所	http://www.aifs.org.au
オーストラリア保健福祉研究所	http://www.aihw.gov.au
ブレスト・ヘルス・リンク	http://www.breasthealthlink.com
Defeating Deafness（難聴に勝つ）	http://www.defeatingdeafness.org
ニューサウスウェールズ州麻薬政策局	http://www.druginfo.nsw.gov.au
Health A to Z	http://www.heathatoz.com
医療告訴委員会	http://www.hcc.nsw.gov.au
健康保険委員会	http://www.hic.gov.au
オーストラリアC型肝炎審議会	http://www.hepatitisaustralia.com
ニューサウスウェールズ州C型肝炎審議会	http://www.hepatitisc.org.au
多文化ヘルス・コミュニケーション・サービス	http://www.mhcs.health.nsw.gov.au
ニューサウスウェールズ州ガン審議会	http://www.nswcc.org.au
世界保健機関	http://www.who.int/en
NSW Inc の 統合失調症研究奨学金	http://www.sfnsw.org.au
ヘルス・リーダーズ・ネットワーク	http://www.hln.com.au

オーストラリア麻薬情報ネットワーク	http://www.adin.com.au
MEDLINE メディカル・リサーチ・ドキュメント・デリバリ	http://www.healthy.net/Library/search/medline.htm
Physicians Online	http://www.po.com
米国立医学図書館	http://www.nlm.nih.gov
国立保健医療研究審議会	http://www.health.gov.au/nhmrc/
<i>Where We Atand</i> – RACP Health Policy Unit	http://www.racp.edu.au/hpu/index.htm
オーストラリア・ニュージーランド麻酔医大学	http://www.medeserv.com.au/anzca/index.htm
RACP ジャーナル——登録メンバーは無料	http://www.racp.edu.au/public/publications.htm
メイヨー・ヘルス・クリニック	http://www.mayoclinic.com
オーストラリア心臓病財団	http://www.heartfoundation.com.au

専門団体および財団

オーストラリア医学研究協会	http://www.asmr.org.au/
オーストラリア・ニュージーランド心臓病学会	http://www.csanz.edu.au/
RACP 研究教育財団	http://www.racp.edu.au/research/index.htm
ニュージーランド皮膚病学会	http://www.dermnetnz.org/
オーストラリア糖尿病学会	http://www.racp.edu.au/ads/index.htm
オーストラリア病院薬剤師協会 (SHPA)	http://www.shpa.org.au/
オーストラリア・ニュージーランド骨ミネラル学会	http://www.anzbms.org.au/
オーストラリア・ニュージーランド輸血協会	http://www.anzsbts.org.au/
ニューサウスウェールズ州内分泌学会	http://www.racp.edu.au/esa/
オーストラリア・アルコール麻薬専門家協会 (APSAD)	http://www.apsad.org.au
オーストラリア消化器病学会 (GESA)	http://www.gesa.org.au/
オーストラリア・ヒト遺伝学会	http://www.hgsa.com.au/
オーストラリア老人病学会	http://www.asgm.org.au/
オーストラリア臨床免疫学・アレルギー学会 (ASCIA)	http://www.allergy.org.au/
オーストラリア感染症学会	http://www.racp.edu.au/asid/

監督の質の改善

ステップ1：

自分の担当する上級研修生との最近のミーティングについて以下のような自己評価表を作成する。

上級研修生とのミーティングの実施日： 年 月 日

以下の記述に対する答えに印をつけてください。

	全くその通り	その通り	わからない	そうではない	全くそうではない
前もってミーティングの計画を立てた。					
ミーティングでは適切な書類を用意していた。					
十分な時間をとった。					
現在の仕事について話し合った。					
いくつかの達成可能な目標について合意した。					
研修プログラム期間中に達成すべきコア能力について話し合った。					
最近の教育活動について見直しを行った。					
自信や葛藤等の個人的資質を探求した。					
建設的なフィードバックを与えた。					

ステップ2：

もう一人の監督者と会い、自己評価表について話し合い、以下の質問に答える。どのようにして監督を改善する計画であるかを文書にまとめ、同僚に署名してもらう。

ミーティングでは何がうまくいったと思いますか。

何がうまくいかなかったと思いますか。

次回のミーティングでは何を違うやり方で行いますか。

別の監督者の署名：

(氏名)

ステップ3：

次回訪問後、自己評価プロセス（この用紙の裏面）を繰り返し、そのコピーを別の監督者に送る。これを行った後に、以下に署名する。

第二回自己評価表の送付先：

送付日：

監督の質の改善

2 ページ

第二回ミーティングの記録——もう一人の監督者に送付

あなたの氏名：

第二回上級研修生ミーティングの実施日： 年 月 日

以下の記述に対する答えに印をつけてください。

	全くその通り	その通り	わからない	そうではない	全くそうではない
前もってミーティングの計画を立てた。					
ミーティングでは適切な書類を用意していた。					
十分な時間をとった。					
現在の仕事について話し合った。					
いくつかの達成可能な目標について合意した。					
研修プログラム期間中に達成すべきコア能力について話し合った。					
最近の教育活動について見直しを行った。					
自信や葛藤等の個人的資質を探求した。					
建設的なフィードバックを与えた。					

コメント

第二回自己評価表のコピーを最初に会った同僚に送付してください。

指導の質の改善

ステップ1：

自分の担当する上級研修生との最近のミーティングについて以下のような自己評価表を作成する。

上級研修生とのミーティングの実施日： 年 月 日

以下の記述に対する答えに印をつけてください。

	全くその通り	その通り	わからない	そうではない	全くそうではない
前もってミーティングの計画を立てた。					
ミーティングでは適切な書類を用意していた。					
十分な時間をとった。					
現在の仕事について話し合った。					
いくつかの達成可能な目標について合意した。					
研修プログラム期間中に達成すべきコア能力について話し合った。					
最近の教育活動について見直しを行った。					
自信や葛藤等の個人的資質を探求した。					
建設的なフィードバックを与えた。					

ステップ2：

もう一人のメンターと会い、自己評価表について話し合い、以下の質問に答える。どのようにして指導（メンタリング）を改善する計画であるかを文書にまとめ、同僚に署名してもらおう。

ミーティングでは何がうまくいったと思いますか。

何がうまくいかなかったと思いますか。

次回のミーティングでは何を違うやり方で行いますか。

別のメンターの署名：

(氏名)

ステップ3：

次回訪問後、自己評価プロセス（この用紙の裏面）を繰り返し、そのコピーを別のメンターに送る。これを行った後に、以下に署名する。

第二回自己評価表の送付先：

送付日：